

平成 28 年度津高東京同窓会総会・親睦パーティ 輪番幹事打合せ会について

第 1 回輪番幹事会を開催いたしました。会議の主な内容は以下の通りです。

日 時： 平成 27 年 7 月 15 日（水） 18:00～20:10

場 所： 東京・渋谷 幹事の勤務先の会議室

出席者： 東京同窓会事務局、輪番幹事（44 年卒・56 年卒） 計 10 名

1. 輪番幹事の代表者

44 年卒は丹羽敏春氏、56 年卒は宮崎恭一氏とする。

2. 来年度の総会・親睦パーティの経費及び会費について

- ・会計については、事務局から総会・親睦パーティと事務局運営の 2 本立てで行われており、総会・親睦パーティの経費は参加者の会費収入で賄うことを原則とすることの説明があり、輪番幹事との間で質疑応答と意見交換が行われた。
- ・事務局としては、会費は来年度も 7,000 円（学生は無料）を基本ラインとしているが、次回以降の打合せで企画内容・費用の検討を行い、必要に応じて再検討する。
- ・輪番幹事から案内状発送の費用についての質問があり、事務局から現状及び案内状発送費等、事務局運営費の支出項目について説明がなされた。また、案内状の返信状況、今後の案内状の送付方法などについても事務局と輪番幹事の間で意見交換がなされた。

3. 来年度の総会・親睦パーティの構想について

(1) 招待する恩師

- ・44 年卒、56 年卒それぞれ 1 名で検討する。
- ・44 年卒の恩師候補については、本部同窓会に打診可能かどうか確認する。
- ・56 年卒の恩師は、内諾を得ている数学の先生で進める。

(2) 出し物

- ・44 年卒の西本和子さんによる三味線弾き語り（邦楽漫才）と 56 年卒編集の歴史を振り返る映像ビデオ上映（10～15 分）で進める。
- ・映像上映は乾杯を行ってからとし、できるだけ歓談の時間を確保する。
- ・映像上映にはプロジェクターとスクリーン 2 組が必要で、使用料や操作などは今後、

検討を要する。

(3) お土産

- ・お土産は必須ではないが、過去 2 年の例にならって検討したい。
- ・56 年卒が蔵主を務める東海醸造(株)提供の「たまりピーナッツ」(今回の会議用に津高東京同窓会の名前入りサンプルを用意) 同様にミニボトル入り調味料を候補として検討していく。
- ・44 年卒のつながりで井村屋の協力を得られないかも確認する。
- ・全員へのお土産とは別に、個数限定で提供商品(内容未定)を抽選にする案も出た。

(4) 席替え

- ・席替えは、これまで出身中学、現住所、趣味、在学時住所などで実施。
- ・席替え後は、飲食が難しくなる傾向があるので、席替えをしないという案も出たが、「違う世代との交流も大切」であり、次年度も席替えを行うことで進める。
- ・過去に受付で配付の封筒に後半のテーブル番号をランダムに記載して席替えを行った実績があり、今回はこの案を第一候補として検討する。この案では年次が適度にばらつくような配慮、会話がはずむよう、各卓にテーブルマスターを配置する必要がある。

(5) 出席者の確保、働きかけ

- ・予算を組むために出席者数の目標設定が必要だが、無理な圧力をかけての出席要請は行わない。会社の後輩などに軽く声掛けを行うなど、地道な口コミを心掛ける。
- ・他支部でチラシを配付する案も出たが、大阪や名古屋は 9 月・11 月開催のため、時期が合わないとして見送ることにした。
- ・各卒年幹事の同級生のとりまとめに期待するとともに、できるだけ平成の卒年幹事を埋められるよう、知り合いに働きかけていく。
- ・56 年卒は昨年、本部同窓会で一緒に幹事を行った H5 年卒に出席を働きかけていく。

(6) 総会・親睦パーティのテーマ

- ・次回以降、輪番幹事で話し合い、決定する。

(7) その他

- ・伊勢志摩サミットが平成 28 年 5 月 26 日・27 日に開催される予定であり、来賓の出席等に影響がないかという指摘があった。

4. 輪番幹事の役割分担について

- ・事務局から総会当日の役割について説明を受け、おおよそ下記のように役割を受け持つこととする。
 - ・44 年卒：進行管理、会計（会費、寄付金の集計・管理責任者）、写真
 - ・56 年卒：司会、当日の受付

5. 次回の日程

- ・9 月 16 日（水） 18:00～ 会場は第 1 回と同じ